

～～ タブレット活用^{かつよう}のルール ～～

学習^{がくしゅう}内容をよく理解^{りかい}し、より豊かな^{ゆたかな}学び^{まな}びにしていくために、タブレット^{じょうず}を上手^{かつよう}に活用^{かつよう}して
いくことが大切^{たいせつ}です。タブレット^{みな}は皆さんの学習^{がくしゅう}に役立つ^{やくだ}大変便利^{たいへんべんり}な道具^{どうぐ}ですが、心配^{しんぱい}され
ることもたくさんあります。そのため、東温市^{とうおんし}では、『タブレット活用^{かつよう}のルール』を定めまし
た。全員^{ぜんいん}でこのルール^{まも}を守り、タブレット^{あんしん}を「安心^{あんぜん}・安全^{かいてき}・快適^{かつよう}」に活用^{かつよう}していきましょう。

1 タブレット^{つか}を使う目的^{もくてき}

- 学校^{がっこう}で貸^かし出す^だタブレット^はは、学習^{がくしゅう}活動^{かつどう}のために使う^{つか}ことが目的^{もくてき}です。学習^{がくしゅう}活動^{かつどう}に関わ
ること以外^{いがい}に使^{つか}ってはいけません。

2 タブレット^{つか}を使う場面^{ばめん}

(1) 学校^{がっこう}で使う^{つか}とき

- 先生^{せんせい}の指示^{しじ}をよく聞^きいて使^{つか}います。
- 休み時間^{やす}や放課後^{じかん}に使^{つか}うときも、先生^{せんせい}が認め^{みと}めたこと以外^{いがい}には使^{つか}いません。
- 使^{つか}い終わ^おったら、先生^{せんせい}の指示^{しじ}に従^{したが}い充^{じゅう}電^{でん}保^ほ管^{かん}庫^こに戻^{もど}ります。

(2) 家庭^{かてい}で使う^{つか}とき

- 先生^{せんせい}から指示^{しじ}のあつた、学習^{がくしゅう}活動^{かつどう}のために使^{つか}います。
- 使^{つか}う時間^{じかん}は、家^{いえ}の人^{ひと}とよく話^{はな}し合^あい、長^{なが}い時間^{じかん}使^{つか}わないようにします。
- 寝^ねる前^{まえ}の30分^{ぶん}は使^{つか}いません。
- 使^{つか}わないときは、家^{いえ}の人^{ひと}の目^めの届^{とど}くところ^{ところ}に置^おいておきます。



3 タブレット^{つか}を使う^{ちゅうい}ときに注意^{ちゅうい}すること

(1) 使^{つか}い方^{かた}や持^もち運^{はこ}び

- 画面^{がめん}には指^{ゆび}で触^ふれるか専用^{せんよう}ペン^かで書^かくようにします。鉛筆^{えんぴつ}やペン^かで書^かいたり、磁石^{じしやく}を近づ^{ちか}づ
けたりは絶対^{ぜったい}しません。
- なくしたり、落^おとして壊^{こわ}したり、水^{みず}に濡^ぬらしたりしないように十分^{じゅうぶん}に気^きをつけます。
- 持^もったまま走^{はし}ったり、地^{じめん}面^{めん}に置^おいたりしません。
- 日光^{にっこう}が直^{ちやく}接^{せつ}当^あたるところ^{ところ}やストーブ^{ちか}の近^{ちか}くなど、タブレット^{あつ}が熱^{あつ}くなる^{ところ}には置^おき
ません。
- カバン^{した}の下^おに置^おいたり、カバン^{そこ}の底^いに入^いれたりしません。
- カバン^いに入れての移^{いどう}動^{ちゅう}中は、タブレット^だを出^だしません。また、カバン^{ほう}を放^なり投^なげたり乱暴^{らんぼう}
に扱^{あつか}ったりしません。

(2) 健康のために

- タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- 長時間連続して使用するとき、30分に一度は遠くの景色を見るなどして目を休ませます。

(3) 安全な使い方

- 学習に関係ないウェブサイトは見ません。
(インターネット接続記録が残りますので、注意してください。)
- インターネットは、正しく使えば大変便利ですが、中には怪しいウェブサイトもあります。もしも怪しいウェブサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、先生や家の人に知らせます。

(4) 個人情報の取扱い

- 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。(兄弟間でも貸し借りしません。)
- 自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号など)はインターネット上に絶対に書き込みません。
- 相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることは絶対に書き込みません。
- 自分のログインIDやパスワードは、友達などに教えることのないよう自分自身で管理します。

(5) カメラの撮影

- 先生が許可したとき以外はカメラを使いません。
- カメラで誰かを撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは、勝手に撮影せず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

(6) データの保存

- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ(写真や動画など)は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

(7) 設定の変更

- 先生や修理する人が使いにくくなるので、タブレットのデスクトップのアイコンの並び方や位置などの設定は、勝手に変えません。

(8) 不具合や故障

- 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元に戻らないときは、すぐに先生に知らせます。
- 家庭で壊れたり、なくしたりしたときは学校に連絡します。

(9) 使用の制限

- 『タブレット活用のルール』が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。